

第 3 回草津市総合計画審議会における 主な意見とその対応について

○は審議会での意見・対応
→は審議会後の事務局対応

頁	主な意見	対応
【(1) 社会情勢の変化について】		
-	現行の第 5 次基本構想では「時代の潮流」「国・県の動向」「主要な課題」の 3 つに分かれていたが「社会情勢の変化」として一つにまとめられている理由は。また、計画には課題を記載する必要があるのではないか。	○他自治体の総合計画なども参考にしながら、国と草津市の状況や課題が並列に記載されている方が、比較等もできてわかりやすいことから、今回は「社会情勢の変化について」に変更いたしました。課題については基本計画の中で分野ごとに「現況」と「課題」を記載する予定です。
19 20	Society5.0 に関連して、市として具体的にどのような取組を行っていくのか。また、マイナンバー制度など個人情報に関わる内容を記載する必要はないか。	○AI やロボティクスによる効率化などを行う予定です。(事務局) ○個人情報保護は大切な観点ではあるが、マイナンバーは国が方針を定め実施する制度であり、市の基本構想にはそぐわないと思われる。(会長)
-	全体を通して、漠然とした記載である項目と具体的な記載である項目とがある。例えば、「生涯活躍できる人づくりに向けて」では ICT 教育といった具体的な手法が書かれているが、「持続可能な都市構造の実現に向けて」では「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」のまちづくりを進める必要があると書かれているだけで、具体的な手法が書かれておらず、すべての項目で具体的な手法を記載できないか。	○具体的な施策を既に展開している項目と検討中である項目とで書きぶりが異なってしまうため、難しいかと思われませんが検討いたします。 → <u>具体的な手法については、基本計画の各分野の取組内容で記載します。</u>
18	「持続可能な都市構造の実現に向けて」の中で示されているコンパクトシティ・プラス・ネットワークについて草津市が目指している方向性はなにか。学区によっても人口構成が大きく異なっている実感があり、画一的な計画では課題解決は難しいのではないか。	
18	草津市のコンパクトシティ・プラス・ネットワークは郊外部を見捨てるのではなく、地域再生計画も一体的に策定していることや、国が都心部に大きな医療機関を集積させる方針であるのに対し草津市では集積を考えていないなど、大いに評価できる側面もある。	
18	国が示す書きぶりに引っ張られている印象を受けるため、草津市の取組を追記した方が良いかと思われる。	○検討します。 → <u>注釈を追記し、「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」についての草津市の取組を記載しました。</u>
-	YMIT アリーナを保育所の運動会で使用を検討していたところ予約が取れなかった。市民のための施設は市民が使用しやすいような制度にしてほしい。	(担当課(公園緑地課)に確認) → <u>一般利用は 3 カ月前からの受付であり、スポーツ協会など団体からの受付を 1 月、2 月に一括して受け付けています。</u>

頁	主な意見	対応
-	後継者や担い手の不足、将来の産業構造のあり方などの視点を組み入れていただきたい。	○検討します。 →御意見の視点は重要であると考えておりますので、分野ごとの具体的な方向性等を示す基本計画の中での記載を検討します。
16	地域のつながりの希薄化が深刻であり、「安全・安心なまちづくりに向けて」の中に地域コミュニティのことをもう少し追記いただきたい。	
16	P16 に記載されるべき内容であり、文言の使い方に問題があるように思われる。共助ではなく互助ではないか。確認いただきたい。	○確認します。 →本市では、草津市協働のまちづくり条例の中で、協働のまちづくりは、「自助」「共助」「公助」の考え方で推進するとしており、「互助」は「共助」に含んで整理しております。このことから、「安全・安心なまちづくりに向けて」の中においても、「自助」「共助」「公助」で整理させていただきます。
17	「つながり」を重要視した計画であるように感じられるが、それならば「中間支援組織」は「地域コミュニティの拡大に向けて」の中だけでなく、すべての分野にまたがるのではないか。	○すべての分野にまたがるという認識でしたが、基本計画の中では、より具体的に誤解を招かないように記載します。
-	数値化できる実績や目標を記載してはどうか。	○現行の基本計画の中では、ベンチマークを設定しており、毎年、評価・検証することにより、進捗状況の管理を行っています。第6次総合計画においても継続して行う予定をしています。
19	それぞれの施策がSDGsの1~17の目標のどれに当たるかを記載するなど、SDGsをテーマ出しするだけでなく、意識を高める工夫をしてはどうか。	○基本計画の策定で検討します。
16	「健康」に関して「健康寿命の延伸などの取組」としか記載されておらず少ないように感じる。	○具体的な取組については、基本計画の中で記載します。
19	Society5.0 だけ分野が狭く違和感がある。「先端技術の活用」など表題を工夫してはどうか。	○書きぶりについては検討します。 →国においても「Society5.0」は、広く取り上げられていますので、表題は原案のとおりとします。また、「Society5.0 社会に向けて (超スマート社会)」の記載を修正しました。
17	現在すでに、まちづくり協議会の会員の流出が深刻であり、強制的に入会いただくなど極端な施策や市の協力がないと地域コミュニティの拡充は難しい。	

頁	主な意見	対応
19	SDGsは広範にわたる項目であり、最後に記載した方が良いと思われるため、Society5.0は順序を逆にした方が良い。	○検討します。 →順序を修正しました。
20	自治体経営という文言について、現行の基本計画では「地域経営」という言葉が使われており、違いをはっきりさせた方が良い。また、草津市は全国の自治体に比べて財政状況はさほど悪くなく、対比して書くに当たって現在の書きぶりでは違和感がある。	○検討します。 →タイトルの「自治体経営」を「 <u>地域経営</u> 」に修正するとともに、 <u>地域経営の内容を追記しました。</u>
【(2) 将来ビジョンの検討について】		
-	「本市の持つ強み」とはなにか記載を検討いただきたい。	○いただいた御意見を踏まえ、将来ビジョンを検討してまいります。
-	本市の強みを伸ばすだけでなく弱みを補完する必要があるのではないか。	○いただいた御意見を踏まえ、将来ビジョンを検討してまいります。
-	地域別懇談会の意見として「ネットワーク性の高いまちづくり」を視点3に挙げているが、地域別懇談会の中で多かった意見は道路などの基盤整備ではないのか。	○「ネットワーク性の高い」とは公共交通の充実も含めた記載であり、地域別懇談会の中でも公共交通に関する意見は一番多くでていました。
-	総合計画のあゆみを見ると、活力・発展の視点が無くなってきていることが心配。	○いただいた御意見を踏まえ、将来ビジョンを検討してまいります。
-	視点3を「豊かなネットワーク」に替えるなど、プラスイメージを充実させるような記載をしていただきたい。	○検討します。 →「 <u>ネットワークが充実した…</u> 」に修正しました。
-	働く場、収入の確保、産業振興の視点も漏れないようにしていただきたい。	○いただいた御意見を踏まえ、将来ビジョンを検討してまいります。
-	「本市強みや」、「ネットワーク性の高い…」の記載方法を変えるよう検討いただきたい。また、将来ビジョンでは、誇り・愛着が醸成されつつあることを盛り込めるよう検討いただきたい。	○検討します。 →本市の強みの例示を追記するとともに、 <u>「ネットワークが充実した…」に修正しました。また、誇り・愛着の醸成については、将来ビジョンの検討にあたり、御意見を参考にさせていただきます。</u>